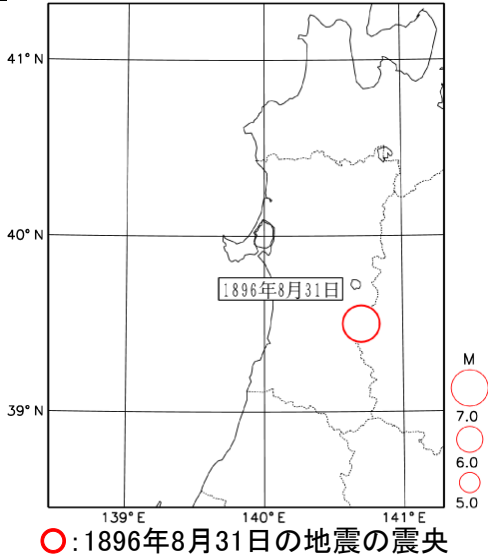


1896年(明治29年)8月31日の秋田県東部の地震(陸羽地震)による災害

発生日時	1896年(明治29年)8月31日 17時06分	資料
震央地名 地域(名称)	秋田県東部 (北緯39° 30′ 、東経140° 42′)	
震源の深さ	10km	
地震の規模 (マグニチュード:M)	7.2	
県内の震度		
災害発生市町村	仙北郡、平鹿郡、雄勝郡、河辺郡、南秋田郡、由利郡、山本郡、北秋田郡、秋田市	
地震概要		
8月23日から前震あり、その回数は23日18回、24日6回、25日2回、26日2～3回、27日2～3回、28日1回、31日9回。23日15時56分の前震(M5.8)はやや強く、仙岩峠付近で道路の亀裂、壁土墜落等の被害があった。また、31日08時38分、16時37分(M6.4)の前震も大きかった。千屋・川舟などの断層を生じた。千屋断層は生保内(現在の仙北市田沢湖)から横手に至る約50km、東側が最大2.5m隆起した。		
被害概要		
本震の被害は、仙北郡・平鹿郡・岩手県西和賀郡・稗貫郡で大きい。被害実数は10%くらいの違いがある。住家全潰率は、とくにひどかったのは仙北郡の長信田・千屋・畑屋・飯詰・六郷等の町村(※)で、半潰を含めると被害家屋は全戸数の75%以上を超えている。 (※)長信田:現在の大仙市太田町 千屋・畑屋・飯詰・六郷:共に現在の美郷町 (最新版 日本被害地震総覧 による)		

1896年(明治29年)8月31日の秋田県東部の地震(陸羽地震)による被害状況

群市名	死者 (人)	負傷者 (人)	家屋その他建物(棟)				破損(か所)			山崩れ(か所)	田野被害(町歩)
			焼失	全壊	半壊	破損	道路	橋梁	堤防		
仙北郡	184	603	30	4,444	1,820	7,233	3,725	192	108	5,742	3,350
平鹿郡	18	111	1	1,019	690	6,707	124	80	27	545	218
雄勝郡	1	21	1	179	296	3,415	161	14	31	3,578	63
河辺郡				9	7	558	19	1		22	6.4
南秋田郡				17	24	253	6				3.5
由利郡				5	30	5,156	17			11	0.9
山本郡	2			3	2	87	3				0.024
北秋田郡				1		99	4	1	1	1	
秋田市		1		5	20	556					
計	205	736	32	5,682	2,889	24,064	4,059	288	167	9,899	3,624

最新版 日本被害地震総覧による